

日本学術会議 循環経済を活かし自然再興と調和する  
炭素中立社会への移行に関する検討委員会（第26期・第17回）  
議事要旨

1. 日 時 令和7年11月13日（木）8:00～10:00
2. 会 場 オンライン開催（Zoom）
3. 出欠（敬称略）  
出 席：岸本康夫、北川尚美、北島薫、三枝信子、城山英明、鈴木朋子、土井元章、野口和彦、  
橋爪真弘、森口祐一  
欠 席：大塚直、辻佳子、橋本禅、松方正彦、松八重一代  
事務局：新田浩史、角田美知子、野田太輝、佐藤有純
4. 議事内容
  - 1) 前回議事要旨の確認  
森口委員長より、資料1を用いて第16回の議事録について説明があり、了承された。
  - 2) 提言の公表について  
森口委員長より、資料2-4を用いて、10月28日の総会での提言に関する発表に対する会員からの質問およびコメントと、それに対する回答の概要が説明された。続いて、森口委員長より、資料2-5を用いて、同日に実施された記者会見での質疑応答の概要について説明がなされ、参加した委員から感想や気づきが紹介された。
  - 3) 提言のフォローアップについて  
森口委員長より、資料3を用いて、提言のフォローアップについて、前回までの委員会での検討状況の振り返りと、総会および記者会見での質疑応答を踏まえたフォローアップに関する課題について説明された。また、森口委員長および事務局から、本提言の政府内への周知について、官房長官、総務大臣、環境相などの大臣と関係省庁へ本提言書が配布されたことが口頭にて説明された。これらに関して、各委員からの意見交換が行われた。
  - 4) 学術フォーラムの開催について  
森口委員長より、資料4に基づいて、学術フォーラムの企画案と登壇予定者への声掛けの状況などについて説明がされた。
5. 資料  
資料1 第26期循環経済を活かし自然再興と調和する炭素中立社会への移行に関する  
検討委員会第16回議事要旨（案）  
資料2-1 提言最終版  
資料2-2 秋の総会での説明資料  
資料2-3 記者発表用概要説明資料  
資料2-4 総会での質疑応答概要  
資料2-5 記者会見での質疑応答概要  
資料3 提言のフォローアップについて  
資料4 学術フォーラム企画書

以上